

中国四国教育学会

第 1 6 回 大 会

昭和39年11月14日(土) 15日(日)

会 場 德 島 大 学

第 1 日 (午 前)

教 育 原 理 部 会

(第 1 会場)

司 会 者 坂 田 芳 衛(岡山大学)
井 上 久 雄(広島大学)

1 (9.10 - 9.30)

W. ディルタイの「普遍妥当な教育学の可能性について」の一考案

広 大 大 学 院 鶴 弘 道

2 (9.30 - 9.50)

道德教育の基本問題 ——個人と社会との関連——

広 大 大 学 院 樋 口 昌 男

3 (9. 50 - 10.10)

教授法上の諸問題 ——W. フリットナーとG. ガイスラーの場合——

広 島 文 化 女 子 短 大 小 笠 原 道 雄

4 (10.10 - 10.30)

道德教育の基本問題 ——自由と善との関連——

広 島 大 学 片 岡 七 郎

休 憩 (10分間)

5 (10.40 - 11.00)

公民教育思想の問題性 ——ケルシェンシュタイナー教育学の研究——

岡 山 短 大 大 谷 光 長

6 (11.00 - 11.20)

「人間尊重」の理論的、実践的意義について

愛 媛 大 学 宮 本 七 郎

7 (11.20 - 11.40)

教師論について

(特別参加)
九 州 大 学 石 井 次 郎

第 1 日 (午 前)

教育方法・教科教育部会

(第2会場)

司 会 者 古 川 清 八(徳島大学)
安 田 正 夫(山口大学)

1 (9.10 - 9.30)

外国語としての英語テストの研究

広 大 大 学 院 石 田 正 司

2 (9.30 - 9.50)

肢体不自由養護学校における教育課程

広 島 県 養 護 学 校 猪 岡 武

3 (9.50 - 10.10)

記号過程の操作と教授的制禦の効率性

香 川 大 学 笹 本 正 樹

4 (10.10 - 10.30)

襲言語指導の方法の史的展開とその原理的考察

高 知 大 学 岡 本 一 平

休 憩 (10分間)

5 (10.40 - 11.40)

共同研究

道徳的思考と学級集団 ——授業分析・第3次報告——

広 島 大 学 佐 藤 正 夫

○吉 本 均

○恒 吉 宏 典

武 村 重 和

広 大 大 学 院 大 槻 和 夫

○岸 光 城

小 林 一 久

第 1 日 (午 前)

教育行政制度部会

(第3会場)

司 会 者 川 地 理 策(広島大学)
沖 原 豊(広島大学)

1 (9.00 - 9.20)

アメリカ合衆国における連邦高等教育政策の形成

広 大 大 学 院 仙 波 克 也

2 (9.20 - 9.40)

アメリカ教育財政における「間接補助」について

——宗派学校政策の一考察——

広 大 大 学 院 玉 城 嗣 久

3 (9.40 - 10.00)

近代化の担当者としての E. A. シェルドンと教員養成

——中間項的視座からする一試論——

山 陽 女 子 短 大 村 山 英 雄

4 (10.00 - 10.20)

アメリカにおける連邦教育行政組織の発展

——連邦教育局の変遷——

広 大 付 高 上 原 貞 雄

休 憩 (10 分 間)

5 (10.30 - 10.50)

インドの大学制度に関する一考察

広 島 大 学 門 前 貞 三

6 (10.50 - 11.10)

バカロレア制度成立前史 ——バカロレア制度史研究(その一)——

広 大 付 属 三 原 中 宮 脇 陽 三

第 1 日 (午 後)

(12.30-12.35)

大会準備委員長あいさつ

(12.35- 1.00)

総 会

1 会長あいさつ

2 議 事

会 計 報 告

学会運営について

来年度会場について

そ の 他

第 1 日 (午 後)

課 題 研 究

『青少年非行の問題』について

(第 1 会場)

司 会 者 坂 東 藤 太 郎 (香 川 県 明 善 短 大)
寺 本 彦 (島 根 大 学)

(1.00 - 3.00)

非行集団の研究

愛 媛 大 学 ○山 口 透

良心なき人間の出現

——その原因と対策についての一考察—— 鳥 取 大 学 ○松 本 昭

青少年非行と生活進路指導

山 口 大 学 ○安 田 正 夫

課 題 研 究

『僻地教育の問題』について

(第 2 会場)

司 会 者 渡 辺 唯 雄 (山 口 大 学)
芝 田 不 二 男 (高 知 女 子 大)

(1.00 - 3.00)

僻地の動向と教育の格差の現状について

高 知 大 学 小 松 寿 子

高 知 県 檜 原 高 ○広 瀬 和 子

高 知 県 窪 川 高 ○田 所 金 久

高 知 県 宿 毛 農 ・ 工 高 田 所 義 啓

僻地振興と教育 ——隠岐島の総合調査研究——

島 根 大 学 近 藤 正 樹

〃 ○金 築 修

〃 ○大 久 保 哲 夫

第 1 日 (午 後)

教育行政制度部会

(第3会場)

司 会 者 空 本 和 助(広島大学)
中 島 康 輔(岡山大学)

1 (1.00 - 1.20)

日本国憲法の教育規定に関する研究 ——憲法の成立過程を中心として——

広大大学院 佐々木 寿 紀

2 (1.20 - 1.40)

教育権に関する判例研究 ——学力テスト裁判の判決文を中心として——

広大大学院 中 村 経 夫

3 (1.40 - 2.00)

就学義務制に関する法構造の一考察を中心に ——西独 Berufsschule——

広大大学院 藤 井 聰 尚

休 憩 (10分間)

4 (2.10 - 2.30)

地方自治制と教育行政 (そのⅢ)

——明治20年代初等教育管理機構の法的性格——

広大大学院 江 藤 公 明

5 (2.30 - 2.50)

単一俸給表の成立過程 ——教員給与制度史研究(その一)——

香 川 大 学 下 村 哲 夫

6 (2.50 - 3.10)

私立学校行政に関する一考察

広 島 大 学 川 地 理 策

第 2 日 (午 前)

教育史部会 (一部教育原理を含む)

(第 1 会場)

司 会 者 莊 司 雅 子 (広島大学)
松 本 昭 (鳥取大学)

- 1 (9.00— 9.20)
フリッシュアイゼン、ケラーの実験教育学方法論批判
広 大 大 学 院 林 忠 孝
- 2 (9.20— 9.40)
ケルシェンシュタイナーにおける個性概念と品性教育
広 大 大 学 院 和 田 英 武
- 3 (9.40—10.00)
明治教員養成制度の研究 (その一) ——教員養成制度と徴兵令——
広 大 大 学 院 平 田 宗 史
- 4 (10.00—10.20)
プログレッシヴィズムとアメリカの教育 (その二)
広 島 大 学 丸 尾 讓

休 憩 (10分間)

- 5 (10.30—10.50)
イソクラテースの教育 (その三)
岡 山 就 実 短 大 脇 屋 潤 一
- 6 (10.50—11.10)
ドイツにおける新教村落学校の成立過程
——ヴェルテンベルグ学校令の教育史的意義について——
(特別参加)
福 岡 学 芸 大 学 林 正 登
- 7 (11.10—11.30)
中世後期における文献の伝達と教育
広 島 大 学 岸 本 幸 次 郎
- 8 (11.30—11.50)
日独教育交渉史の研究 (その三)
—— ドイツ学振興の政策的意味——
広 島 大 学 井 上 久 雄

第 2 日 (午 前)

教育経営部会

(第2会場)

司 会 者 波 根 治 郎(山口大学)
岡 本 一 平(高知大学)

1 (9.00— 9.20)

わが国の公立小中学教職員に関する人事管理の研究

——特別権力関係理論をめぐって—— 広 大 大 学 院 橋 口 節 男

2 (9.20— 9.40)

本邦技能者養成制度における機能分化について

——職業教育行政の位置と方向をめぐって——
広 大 大 学 院 鈴 木 洋

3 (9.40—10.00)

米国における教育的指導助言 (2)

——Educational Supervision の初期の形態——
広 大 大 学 院 久 高 喜 行

4 (10.00—10.20)

グルントヴィと国民大学

——国民大学制における主体的条件の分析——
広 大 大 学 院 佐 々 木 正 治

休 憩 (10分間)

5 (10.30—11.30)

校長職の教育経営学的研究 (第2 プロジェクト)

指導助言の実態とその構造的分析及び検討

——西日本五市における小学校教員のアンケートを中心として——

広 大 大 学 院 石 門 堂 貞 豊
佐々木 前 正 三
玉 城 嗣 治
久 高 喜 久 行
仙 波 高 喜 也
○佐々木 波 喜 克 寿 幸 紀
讚 岐 木 岐 治
鈴 木 村 洋
○中 経
○橋 口 節 夫 男

6 (11.30—11.50)

カウンセリングにおける態度変容過程

徳島県立水産高 葉 柳 正

第 2 日 (午 前)

教育社会学部会

(第3会場)

司 会 者 宮 本 七 郎(愛媛大学)
金 築 修(島根大学)

- 1 (9.00— 9.20)
J. L. Moreno における自発性概念
広 大 大 学 院 讃 岐 幸 治
- 2 (9.20— 9.40)
集団における行動の研究
——M. シェリフの準拠集団論を中心として——
広 大 大 学 院 芳 沢 毅
- 3 (9.40—10.00)
大学院の成立について
広 大 大 学 院 友 田 泰 正
- 4 (10.00—10.20)
教授=学習過程の社会統制
——パースンズの社会統制概念をてがかりとして——
広 大 大 学 院 高 旗 正 人

休 憩 (10分間)

- 5 (10.30—10.50)
付小入学児の進学準備教育
広 大 大 学 院 野 垣 義 行
- 6 (10.50—11.30)
大学選択の条件
広 島 大 学 ○近 藤 大 生
広 大 大 学 院 ○原 田 彰
- 7 (11.30—11.50)
高校における男女交際の実態とカウンセラーとしての解析
——純潔教育のあり方について——
鳥 取 県 立 八 頭 高 校 池 長 正 道
- 8 (11.50—12.10)
カール・マンハイムと知識社会学
広 島 工 業 大 学 池 田 秀 男

第 2 日(午 後)

課 題 研 究

『後期中等教育の問題』について

(第 1 会場)

司 会 者 本 間 九 郎(香川大学)
石 堂 豊(広島大学)

(1.00— 3.00)

勤労青少年教育の諸問題

広 島 大 学 石 堂 豊
" ○岸 本 幸次郎
三 菱 重 工 業 所 ○山 岸 洋 介
広 島 造 船 所
広 大 大 学 院 ○藤 井 聰 尚

後期中等教育の制度上の問題

徳 島 大 学 村 井 道 明

1. 高校通信教育と企業内教育との提携

" ○平 木 正 直

2. 高等学校の報賞制度

徳 島 県 立 阿 南 工 業 高 校 ○仁 科 憲 之

第 2 日(午 後)

教科教育部会

(第2会場)

司 会 者 佐藤 正 夫(広島大学)
徳 永 保(岡山大学)

1 (1.00— 1.20)

親鸞の教学

広大大学院 高田 純

2 (1.20— 1.40)

英語学習の一問題点とその解決策

——中・高校を通して見た——

広大付属
福山中・高校 中川 敬行

3 (1.40— 2.00)

明治初期の外人生物学教師と生物学教育

——日本自然科学教育成立史研究(その3)——

広島大学 武村 重和

4 (2.00— 2.20)

英語学習における文法指導の原理

広島大学 五十嵐 二郎

休 憩 (10分間)

5 (2.30— 2.50)

運動における脳性マヒ児の能力とその特性

広島大学 一宮 俊一

6 (2.50— 3.10)

地図における色の問題

——教育地図学の確立をとて——

広島大学 灰谷 富士人